

“恋人の聖地”イルミネーション

“恋人の聖地”として知られる美作市の多目的公園「バレンタインパーク作東」で1日、クリスマスを意識したイルミネーションの点灯が行われ、園内はロマンチックな雰囲気にも包まれている。年末年始を含む来月4日まで園内を彩る。

「愛の泉」周辺や高さ約30メートルの「作東タワー」、作東バレンタインホテル玄関前のクリスマスツリーやトナカイなどが赤や青、緑などLED（発光ダイオード）約3万個の光に彩られた。津山市から訪れた新婚カップルの会社員、六名良輔さん（25）は「きれいですね。早くもクリスマス気分です」とすっか

美作の多目的公園 来月4日まで

り魅了された様子。

同公園は、旧作東町が仏セント・バレンタイン市と姉妹都市提携したことから昭和63年にネーミングされた。愛をテーマにした施設が多く、NPO法人の地域活性化支援センターによる「恋人の聖地プロジェクト」に選定されたデートスポット。

点灯は午後6時～同9時。23日に同ホテルで行われる「クリスマススペシャルイベント」ではジャズライブ（午後6時半～）が行われるほか、同7時45分からは花火干発が冬の夜空を彩る。参加無料。問い合わせは同ホテル（☎0868・75・1115）。



LEDで彩られたトナカイやツリーなど—美作市